

岩手県立福岡高等学校国語科指導案

実施日	平成18年10月24日(火) 7校時	実施クラス	1年B組 (男子18、女子20)	
指導者	千葉 直樹	指導領域	「読むこと」	
教科名	国語総合(古典)	教材名	探求国語総合(桐原書店)	
単元名	漢文入門		「知音」	
指導事項	漢文訓読に慣れ、「知音」という言葉の由来と意味を理解させる。			
単元目標	まとまった文章の訓読を通して、基礎を確認しながら漢文への興味を喚起する。漢文を読み、理解し、味わうきっかけを作る。			
評価観点と評価規準	<p>「読む能力」・・・本文に表れた思想や感情を的確に読みとり、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。</p> <p>「関心、意欲、態度」・・・進んで古典を理解し、親しもうとする態度がある。</p> <p>「知識・理解」・・・古典理解のための文法、語句、語彙、等を身につけている。</p>			
単元の指導計画	<p>「刻舟求劍」：短い文章の読解に慣れ、内容を正確に理解する。故事成語を習得するとともに、古人の知恵を学ぶ。</p> <p>「知音」1時間：本文を書き下し文にし、正確に音読する。</p> <p>2時間(本時)：本文の正確な速読。登場人物の人間関係を把握し、その心情を考察する。</p>			
本時の目標	正確に訓読(速読)する。内容を理解し、登場人物の心情考察から、故事成語を連想させる。			
本時の学習指導計画				
過程	指導内容	学習活動		評価方法
		指導者	学習者	
導入 3分	・読みと内容把握を優先することを指示する。			
展開 37分	正確な訓読 登場人物の心情理解			
	<ul style="list-style-type: none"> ・本文音読。 ・題名について理解させる。 ・登場人物の確認。 ・「伯牙破琴絶弦、終身不復鼓琴」の意味を確認する。また、その理由を考える。部分不定を確認する。この部分の白文プリントに訓点を付けさせる。 ・人間関係を確認しながら対句を指摘する。 ・登場人物の心情を考えながら、「世無足復為鼓琴者」の意味を確認する。 ・登場人物の関係から「知音」「絶弦」を理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・列ごとに速読させる。 ・指名し、確認する。 ・内容を板書する。 ・指名し、確認する。 ・重要箇所の本文を板書し説明する。 ・教科書を閉じさせプリントを配布し、記入させる。解答を板書する。 ・本文の内容から故事成語を理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訓読する。 ・速いスピード ・指名された生徒は意味を答える。 ・本文中から探す。 ・指名された生徒は意味を答える。 ・ノートに書く。 ・指名された生徒は訳を答える。 ・部分否定をノートに書く。 ・教科書を閉じ、白文プリントに訓点を記入する。 ・本文内容から故事成語の成り立ちを答える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ストップウォッチで時間を計測し、短時間で終了できたか。 ・意味を理解しているか ・正確に理解し答えられるか。 ・意味を理解しているか。 ・部分否定の句形を理解しているか。白文プリントで確認する。 ・登場人物の心情が読みとれたか。 ・登場人物の関係から故事成語の成り立ちを導き出せるか。 ・伯牙と琴の関係を理解できるか。
まとめ 5分	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の人間関係や心情を確認。 ・次時の指示。 	<ul style="list-style-type: none"> ・重要箇所を口頭で確認。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートを見ながら確認。 	